

## 施策評価調書(25年度実績)

施策コード Ⅲ-5-(1)

政策体系	施策名	情報通信基盤の整備促進	所管部局名	商工労働部	長期総合計画頁	139
	政策名	情報通信基盤の整備とIT化の推進	関係部局名	商工労働部		

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	情報通信基盤の整備	豊の国ハイパーネットワークの活用

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		25年度			26年度	27年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i	ブロードバンド世帯普及率(%)	①	H16 29.3	61.5	126.0	204.9%	65.5	70.0						
ii	ケーブルテレビ世帯普及率(%)	①	H16 45.5	63.2 (24年度)	65.1 (24年度)	103.0%	64.4	65.0						

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i	達成	電気通信事業者への働きかけ等により、FTTH(Fiber To The Home: 光ファイバーによる超高速ブロードバンドサービス)のサービスエリアやLTEのサービスエリアが拡大したため目標を達成できた。 ※総務省集計のブロードバンド普及状況について、H25年3月現在の公表分からブロードバンドにLTEも含まれている。	達成
ii	達成	ケーブルテレビ事業者と連携しCATV網の整備を進めたことにより、目標を達成できた。なお、25年度末の実績は8月公表のため、24年度実績値を記載している。	

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・携帯電話の不感地域35地区(平成23年度現地調査)について、平成25年度には3地区において電気通信格差是正事業により基地局等整備を実施し、不感が解消された。
②	・ブロードバンドサービスやケーブルテレビ放送サービスを提供するため、豊の国ハイパーネットワークを約4,170km(芯線長)貸付け、民間の利活用を促進している。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(25年度事業)	事業コスト(千円)	26年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	電気通信格差是正事業	61,587	継続	148

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○平成23年度第12回県政ふれあいトーク(H24.1)                  ・携帯電話の不感を解消して欲しい。(宇佐市月俣地区)</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者や市町村と連携し、超高速ブロードバンドサービスエリアの拡大を図る。</li> <li>・市町村と連携して、携帯電話不感地域の解消を図る。</li> <li>・豊の国ハイパーネットワークの民間通信事業者への開放を促進する。</li> <li>・市町村に対しては、地域情報番組の交流など、魅力あるコンテンツ作成を働きかけるなど、ケーブルテレビの普及に努める。</li> </ul>